



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan

第3回国連防災世界会議に向けた 市民社会組織（CSO）の活動



2015防災世界会議
日本CSOネットワーク
Japan CSO Coalition for 2015 WCDRR

堀内 葵（JCC2015事務局長／国際協力NGOセンター）
wcdrr3@jcc2015.net

2015年3月

第3回国連防災世界会議 UN World Conference on Disaster Risk Reduction



2015年3月14日(土)～18日(水)
東北・仙台

The screenshot shows the official website for the UN World Conference on Disaster Risk Reduction 2015 Sendai Japan. It features the UN logo and the conference logo. The main navigation bar includes links to HOME, CONFERENCE, PREPARATORY PROCESS, MEMBER STATES, UN & IGOS, MAJOR GROUPS, RESOURCES, ENGAGE, Registration, and Sponsors. A large banner for 'WORLD CONFERENCE SESSIONS' states 'Programme now available' and includes a 'CONTRIBUTE' button. Below this, there are three main sections: 'Announcements' with links to the conference handbook, registration, and draft programme; 'Meetings and Events' listing the Third Session of the Preparatory Committee (13 March 2015), Open-Ended Negotiation Meeting (26-27 January 2015), and Second Session of the Preparatory Committee (17-18 November 2014); and 'In Focus' featuring a quote from Ban Ki-moon and a video player titled 'WE LIVE IN A WORLD OF RISKS'.

The screenshot shows the official website for the 3rd UN World Conference on Disaster Risk Reduction held in Sendai. It features the conference logo and the title '第3回国連防災世界会議 仙台開催' (3rd UN World Conference on Disaster Risk Reduction Sendai). The dates '2015 3.14 - 18' are prominently displayed. A large orange circle indicates '開催まで 22 DAY' (22 days until the start). The navigation bar includes links to HOME, 仙台開催実行委員会 (Sendai Organizing Committee), 仙台市について (About Sendai City), and 仙台・東北のエリア情報 (Sendai/Northern Japan Area Information). Below the navigation bar, there are four main sections: '国連防災世界会議とは?' (What is the UN World Conference on Disaster Risk Reduction?), '本体会議' (Main Conference), 'パブリック・フォーラム (一般公開)' (Public Forum (General Admission)), and 'その他イベント' (Other Events). A 'NEWS' section at the bottom provides updates, including the opening of the website and the start of registration. There are also buttons for '本体会議参加の方の宿泊予約はこちら' (Book accommodation here for those attending the main conference) and '本体会議参加の方のスクリーンング/エクスカーション' (Screening/Excursion for those attending the main conference).

<http://wcdrr.org/>

<http://www.bosai-sendai.jp/>

2015防災世界会議日本CSOネットワーク(JCC2015)

Japan CSO Coalition for 2015 WCDRR

WEBサイト

<http://jcc2015.net/>

共同代表

大橋正明(国際協力NGOセンター 理事長)

堂本暁子(男女共同参画と災害・復興ネットワーク 代表)

大橋正明

堂本暁子



参加団体

104団体(2015年2月時点)

幹事団体

24団体 (50音順)

アユス仏教国際協力ネットワーク／いわて連携復興センター／うつくしまNPOネットワーク／オックスファム・ジャパン／
関西NGO協議会／カリタスジャパン／CSOネットワーク／シャプラニール＝市民による海外協力の会／
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン／せんだいみやぎNPOセンター／男女共同参画と災害・復興ネットワーク／DPI日本会議
／名古屋NGOセンター／日本NPOセンター／パルシステム生活協同組合連合会／東日本大震災支援全国ネットワーク／
ふくしま連携復興センター／ふくしまNPOネットワークセンター／仏教NGOネットワーク／杜の伝言板ゆるる

共同事務局

国際協力NGOセンター／CWS Japan／ピースボート災害ボランティアセンター／
ふくしま地球市民発信所／せんだいみやぎNPOセンター

海外パートナー

地球市民社会の防災ネットワーク(GNDR)、NGOアジア防災・災害救援ネットワーク(ADRRN)、ホワイロー委員会

6つの活動の柱

- ① アドボカシー（ポスト2015年防災枠組への提言）
- ② 「市民防災世界会議」の開催（3/14-17）
- ③ 多目的テント「ピープルズ・パビリオン」の設置
- ④ 展示ブースへの出展
- ⑤ フィールド・エクスチェンジの実施
- ⑥ 福島関連課題の発信（ブックレット、シンポ等）

柱① これまでの主なアドボカシー機会

第2回国内準備委員会(2014年5月@東京)

第6回アジア防災閣僚級会議(2014年6月@バンコク)

第1回政府間準備会合(2014年7月@ジュネーブ)

第2回政府間準備会合(2014年11月@ジュネーブ)

ポスト2015年防災枠組(HFA2) (2015年1月ドラフト版)

4つの優先行動

- ① 災害リスクを理解する
- ② 災害リスクの管理能力を強化する(ガバナンス、組織、法整備、政策枠組など)
- ③ レジリエンスに向けた災害リスク軽減に投資する
- ④ 効果的な対応、復興・リハビリテーション・復旧における「ビルド・バック・ベター」に向けて災害への備えを強化する

<http://wcdrr.org/preparatory>

ADVANCED UNEDITED VERSION
Post-2015 framework for disaster risk reduction
Further Streamlined Text (as negotiated up to 28 January 2015)

HFA2に対するJCC2015の声明

(2015年2月発表)

- HFA2は「自然災害、人為的要因による災害、および関連する環境的・技術的・生物学的災害とリスクを取り扱う」旨が明記されることが判明。
- JCC2015はこの動きを歓迎。日本政府に対し、本ドラフトから後退することなく、第3回準備会合および第3回国連防災世界会議にてHFA2が採択されるよう、各国政府に働きかけることを求める。
- また、この記述が福島第一原子力発電所事故やチェルノブイリ原子力発電所事故のような大規模な産業災害も含むことを踏まえ、日本政府に対し、国際機関と協力して福島原発災害の経験をグローバルに共有していくよう求める。
- 市民社会としても、今後の防災・減災に向けた取り組みにセクターを越えて協力する所存。

政府との連携

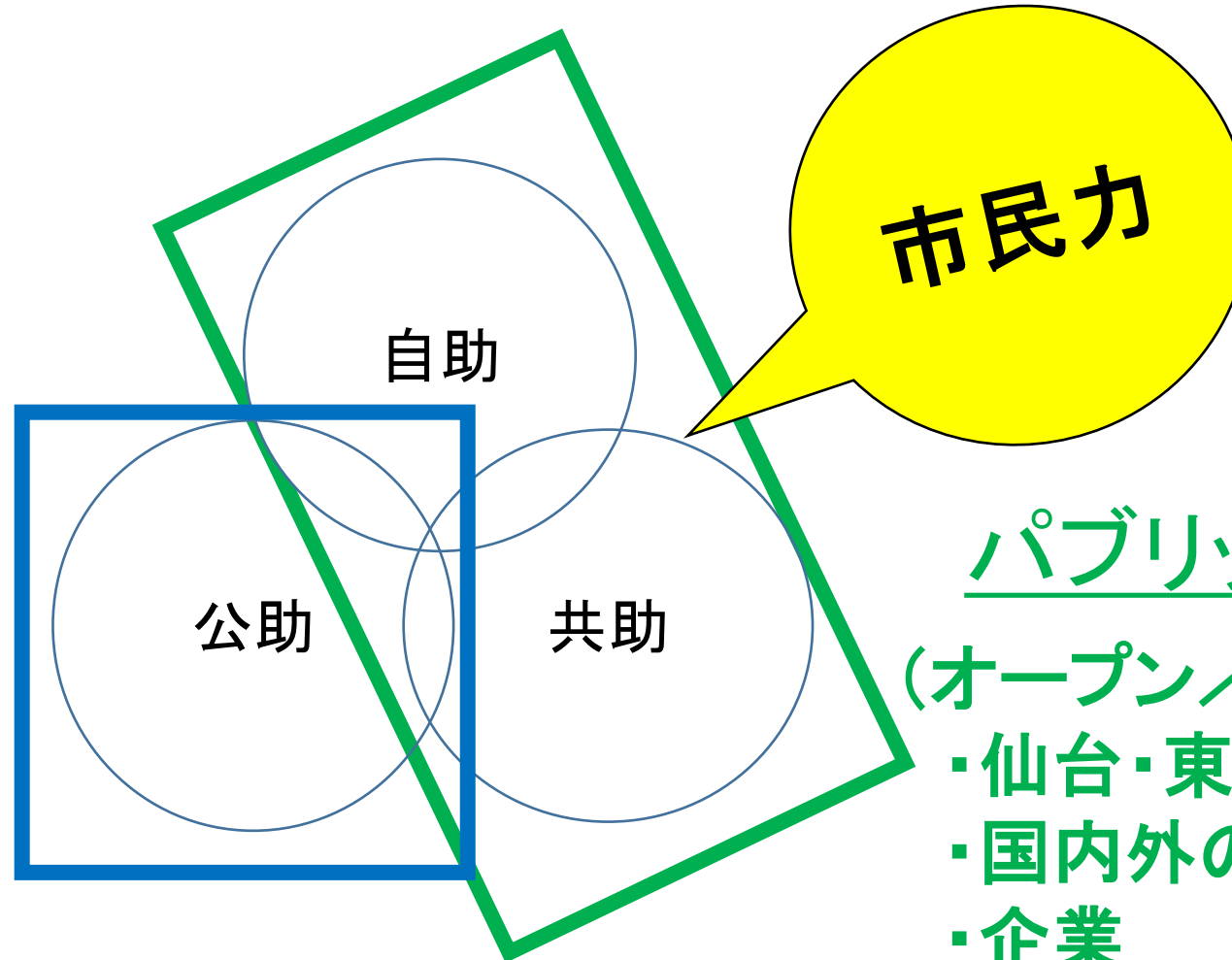
- 内閣府・外務省との協議(4回)
→ 会期中も連絡を取り合うことを確認
- 国内準備会合へのオブザーバー参加(3回)
→ うち、1回は参考人として発言
- JICAとの連携に関する打ち合わせ(4回)
→ 市民防災世界会議での共同セッションに結実

「自助」「共助」を担う市民の力も発信すべき！

本体会議

(クローズド)

- ・国連
- ・各国政府代表
- ・防災専門家
- ・国連NGO



パブリックフォーラム

(オープン／市民向けイベント)

- ・仙台・東北市民
- ・国内外のCSO(NPO/NGO)
- ・企業

市民防災世界会議
The Global Conference on DRR for Civil Society

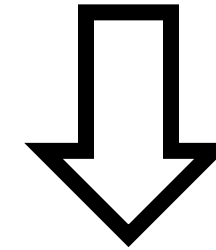
参加費無料
2015年1月より受付開始

2015.3.14 - 3.17

仙台市市民活動サポートセンター、
東京エレクトロンホール宮城 (宮城県民会館)

http://jcc2015.net/

パブリックフォーラム
最大の市民企画



市民防災世界会議
The Global Conference on DRR for Civil Society

<http://civilsociety.jcc2015.net/>

柱② 市民防災世界会議 9つのセッション

3月14日(土)

- ① 市民防災世界会議オリエンテーション
- ② 2015年 環境・開発・防災が出会う年 ※JICAからも登壇
- ③ 防災・減災をシフトする。～気候変動と社会の変化～

3月15日(日)

- ④ 世界と日本の語り部と考える“復興”
- ⑤ 日本の災害復興① 国内の大規模災害からの復興を振り返る
- ⑥ 日本の災害復興② 東北復興・防災まちづくり会議

3月16日(月)

- ⑦ コミュニティ・レジリエンス ～東日本および各国の事例から～
- ⑧ 地域力を支えるコーディネーション
- ⑨ 多様性と災害対応 ～障がい者・LGBT・ジェンダー・外国人の視点から～



仙台市
市民活動
サポート
センター

柱② 市民防災世界会議 メインイベント(3月17日火曜日)

メインイベント

4日間の集大成。各国ゲストと一緒に考える1日。

セカイと学ぼう。
市民のための防災会議へ！

各国からのゲストスピーカー

- ・リサ・オーロフ氏
(米国NPO「WCC」代表)
- ・堂本暁子氏
(元千葉県知事) など

多彩なパフォーマー

- ・伊達の黒船太鼓
- ・白澤鹿子踊り
- ・合唱・映像・ダンス

総合司会

石川牧子氏 (元日本テレビアナウンサー)



東京
エレクトロンホール
宮城

国際対談

「ポスト兵庫行動枠組とこれからの市民防災」

メインシンポジウム

「ボランティア元年から20年 ～地域と人がつくるレジリエンス～」

パフォーマンス

「東北から世界へ！」

「市民防災世界宣言(仮)」



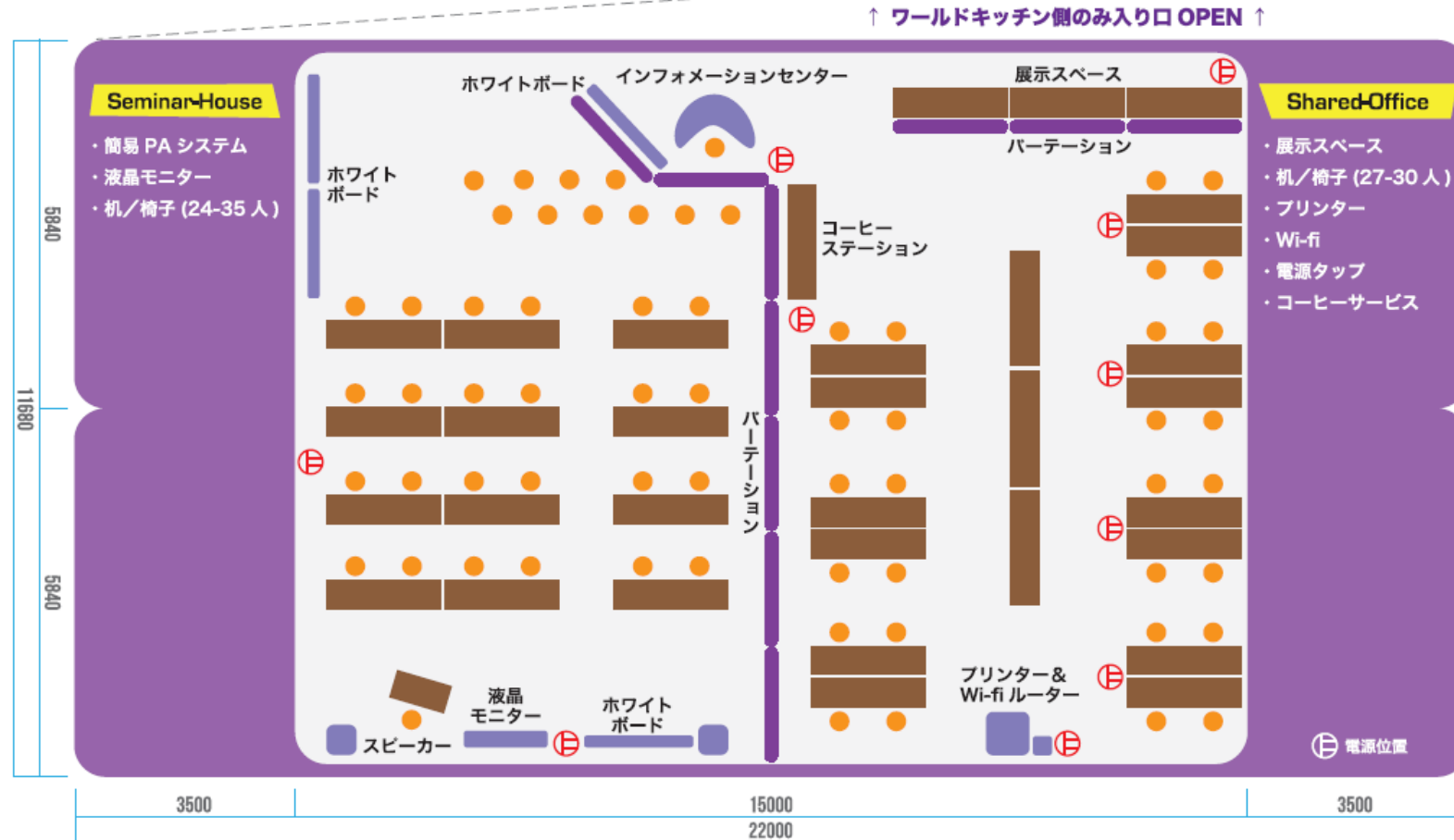
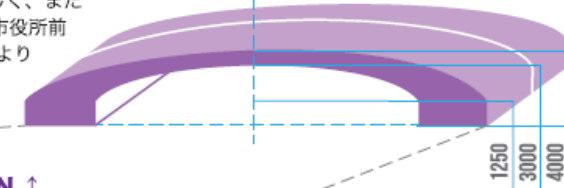
柱③



多目的交流テント「ピープルズ・パビリオン」

2015年3月、宮城県仙台市で第3回国連防災世界会議が開催され、世界各国の政府代表団や専門家が数千人規模で来日します。また期間中には、防災や復興をテーマにしたシンポジウムや展示会など、一般市民も参加できるパブリックフォーラムも並行して行われるため、延べ4万人以上の動員が見込まれています。これらのイベントは仙台市内の10会場以上を利用して開催されるので、全貌を把握することが難しく、また会議参加者と一般市民らが一堂に集う場所がないことが懸念されます。中心的な位置にある市役所前の広場で「People's Pavilion」を国連防災世界会議の拠点として活用していただくことで、より多くの市民の参加を促し、人や情報の交流を活性化させる働きを担うことができます。

PEOPLE'S PAVILION
は勾当台公園の「国際交流のひろば」の一角。目の前に展開する「ワールドキッチン」では世界各国の料理を楽しめます。



PEOPLE'S PAVILION 概要

【日時】 3月14日(土)~18日(水)
9:00~18:00

【場所】 勾当台公園 市民広場内
仙台市青葉区本町 3-9

【料金】 無料

【対象】 どなたでも

【協力】 第3回国連防災世界会議
仙台開催実行委員会、
ピースウィンズ・ジャパン

**22m×11mの広さのテント
(バルーンシェルター)を
2つのスペースに分割。**

● Wi-Fi、電源やプリンターを完備した約30席のシェアオフィス機能
● 急なミーティングや、偶発的に発生するイベントなどを実施できるセミナースペース

被災者との対話イベントやドキュメンタリー映画上映など、事務局企画を毎日1枠設け、それ以外の時間帯をどなたでも利用できるように開放。

【お問合せ】

2015 防災世界会議日本 CSO ネットワーク (JCC2015) 事務局

EMAIL: pavilion@jcc2015.net

JCC2015 2015 防災世界会議
日本 CSO ネットワーク
Japan CSO Coalition for 2015 WCDR

0 100 200 300 MM

<http://jcc2015.net/conference/pavilion/>



「ピープルズ・パビリオン」

世界や防災に触れる屋外展示が行われる仙台市勾当台公園・市民広場では、海外からの会議参加者と日本の市民が交流し、自由に話し合うための多目的テントを設置します。会議のインフォメーションはもちろん、シェアオフィスやセミナー、ゲストとの対話セッション会場など、市民向けのフリースペースです。また、会議期間中には、いくつかの東北沿岸部や福島への市民向けオリジナル・スタディーツアーも行う予定です。

「市民協働と防災／女性と防災テーマ館」

「第3回国連防災世界会議」では、「市民防災世界会議」のほか、複数の施設や東北各地で一般公開の展示やセミナー・シンポジウムが多数行われます。期間中オープンする「市民協働と防災／女性と防災」のふたつのテーマ館も見どころです。



柱⑤ フィールド・エクスチェンジ

JCC2015参加団体とのパートナーシップの下、東北の津波や原子力災害に影響を受けた地域へ1日ツアーを開催します。これらのツアーは、災害の影響を受けた地域からの声を届けるとともに、国際社会が災害からの復興を目の当たりにする機会を提供します。情報は随時更新する予定です。

福島



福島への日帰りツアーを開催します。地震や津波の被害だけでなく、原発事故を含む複合災害の現状や復興への課題を、市民社会の視点から見ていきます。

南三陸



JCC2015の参加団体による国際草の根女性アカデミーを視察します。このアカデミーは第3回国連世界防災会議の正式なプレイベントとして開催されます。

いわき



アジアの女性リーダーに焦点を当てたスタディーツアーです。アジアの女性リーダーがそれぞれの災害の経験や教訓を強要することを目的としています。

柱⑥ 福島ブックレット&シンポジウム

福島からの教訓 ～原発災害から人々を守るために～

- 1 「原発は安全」という宣伝にだまされてはいけません
- 2 緊急時にはまず逃げるのが基本です
- 3 情報アクセスと記録を残すことが重要です
- 4 包括的な健康調査と情報開示は被災者の権利です
- 5 食の安全と農林漁業を守るには市民参加の検査・測定と情報公開が重要です
- 6 完全な除染はできません
- 7 作業員の待遇改善と健康管理がなければ、事故収束のめどはたちません
- 8 被災者の生活とコミュニティの再建が不可欠です
- 9 被災者を守るための法律の制定・運用に被災者参加を求めましょう
- 10 賠償の負担は国民が背負わされています



第3回国連防災世界会議 パブリック・フォーラム(市民向けイベント)検索サイト pubfo sendai

検索 Q 日本語 English

第3回国連防災世界会議 市民向けイベント検索サイト
pubfo sendai

国連防災世界会議
2015.3.14-18
16 仙台

セカイと学ぼう。
市民のための防災会議へ！
http://jcc2015.net/

Home 03.14(Sat) 03.15(Sun) 03.16(Mon) 03.17(Tue) 03.18(Wed)

みんなが学ぶ・考える「防災、減災、復興」
市民向け公開イベント・パブリックフォーラム

2015年3月14日(土)～18日(水)に開催される国連防災世界会議に併せて仙台市内他各地で市民向け公開イベント(パブリックフォーラム)が数多く開催されます。これは政府機関、地方自治体、NPO、NGO、大学、地域団体など、国内外の多様な主体による防災や減災、復興に関する取り組みを一般公開により広く発信するものです。本サイトを利用してみなさんのご興味のあるパブリックフォーラムを探してみてください。

03.14(Sat) 03.15(Sun) 03.16(Mon)

イベントを検索する

イベント主催者の方へ
各パブリックフォーラムに関する情報アップデートが可能です。イベント申請が完了よりアップデート情報をご記入ください。
イベント申請

Theme | テーマを選択
BCP IT NGO まちづくり アジア
インフラ スマートシティ データビ
ジネス・産業 ボランティアメ
ディア メンタルケア レジリエントシ
ティ 仙台市企業 保険 医療 原子力
安全 防災 防災教育 防災文化

【市民防災世界会議】防災・減災をシフトする。～気候変動と社会の変化～(セッション3)

【市民防災世界会議】日本の災害復興② 東北復興・防災まちづくり会議(セッション6)

多様性と災害対応 ～障がい者・LGBT・ジェンダー・外国人の視点から～(市民防災世界会議：セッション9)

2015年 環境・開発・防災が出会う年(市民防災世界会議：セッション2)

【市民防災世界会議】日本の災害復興① 国内の大規模災害からの復興を振り返る(セッション5)

【市民防災世界会議】地域力を支えるコーディネーション(セッション8)

第3回国連防災世界会議 市民向けイベント検索サイト



→仙台市とのコラボにより
JCC2015が設置

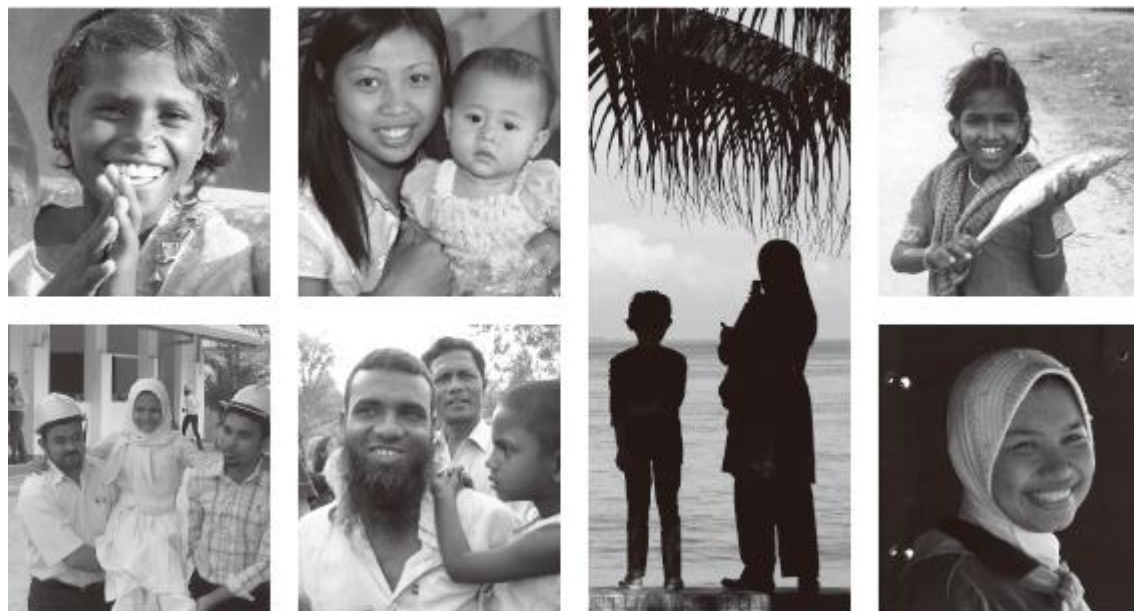
<http://sendai-forum.info/>

国際的キャンペーンの実施

on the
ROAD TO SENDAI



世界の防災枠組にみんなの声を。



<http://jcc2015.net/roadtosendai/>

**セカイと学ぼう。
市民のための防災会議へ！**

**Learn with the world.
DRR as Global Citizens!**